

ようこそ図書館へ

第 3 0 号

2022年4月

津市図書館

津市図書館で行われたイベントや、郷土史、おすすめ本などを紹介する「ようこそ図書館へ」
今回は、うぐいす図書館と、きらめき図書館で行われた令和3年度のイベントをご紹介します。

うぐいす図書館

「浦中こういちさん

ふれあいあそびと原画展」

ふれあいあそびを楽しみました！

絵本原画展

2/25 ▶ 3/13

会場では、浦中こういちさんの絵本「のりものいっぱい」の原画が展示され、来場者は貴重な原画に興味深く見入っていました。



うぐいす図書館では、令和4年3月13日に、三重県在住で絵本作家・あそび作家として活躍されている、浦中こういちさんをお招きし、乳幼児と保護者を対象に、ふれあいあそびを開催しました。

ふれあいあそびでは、オリジナルのあそび歌のほかに、紙皿シアター、スケッチブックシアターなどが演じられ、子どもから大人まで会場中が浦中こういちさんの世界に引き込まれました。絵本をスクリーンに映した読み聞かせのあとは、絵本の制作についてのおはなしを聞くことができました。



▲一枚の絵が出来上がるまでには、
いろんなエピソードがありまして…

絵本『のりものいっぱい』では描かれている車両の説明だけではなく、それぞれの車両の取材に訪れた先での、人々との心温まるエピソードなど写真を交えておはなしいただきました。ある取材先では仕事にもかかわらず車両を全部出してくれたり、実際に車両の可動部を動かして説明してくれたりしたそうです。のりものが大好きな子どもだけではなく、大人にも大変興味深いおはなしでした。

今回体験していただいたふれあいあそびを参考に、今度はご自宅で子どもとたくさんふれあって、楽しいおうち時間を過ごしてもらえたら嬉しいです。今回のふれあいあそびを通して、人と人との繋がりやふれあうことの大切さをあらためて感じました。



▲全力で全身パフォーマンス

きらめき図書館 「リサイクルフェア」 「しめ縄リース作り」

津市図書館では、令和4年度も「リサイクルフェア」を予定しています。日程など詳しくは広報つ折り込み「図書館たいむず」または、津市図書館ホームページでご確認ください。

リサイクルフェアを開催しました

きらめき図書館では、令和3年6月12日、保存期間を過ぎてその役目を終えることになった図書と雑誌を有効活用するため、市民の皆さんを対象としたリサイクルフェアを開催しました。



新型コロナ感染拡大防止のため、入場時の検温と手指の消毒のほか、混雑回避のため整理券を配布し、会場では換気を行いました。当日の入場者数は115人、有効活用できた図書と雑誌は775冊でした。ご来場ありがとうございました。

図書館講座 **きらめき煌めくオリジナルの お正月飾りを作ってみました！**

きらめき図書館では、令和3年12月18日に、ハーバリウムコーディネーターの中村章子さんを講師に招き、ドライフラワーやプリザーブドフラワー、アーティシシャルフラワー（造花）などを使用したオリジナルのお正月飾りを一緒に作りました。



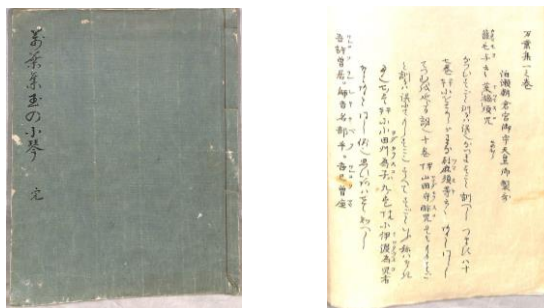
参加した方からは、「コロナ禍で外出しづらい状況が続いていたので、良い気分転換になりました。」「とても楽しかったので、また参加してみたいです。」「この講座で初めて香良洲地域にある“きらめき図書館”を知りました。子どもたちもまだ小さいので、ぜひ図書館を利用していきたいです。」などのお声をいただきました。参加者の8割以上が香良洲地域以外の方で、きらめき図書館を知っていただく良い機会となりました。

今回、ご紹介した図書館以外にも、津市図書館各館では、令和3年度も、さまざまな催しを行いました。主なものは、津図書館（手づくり絵本教室、図書館文学講座、人形劇大会）、久居ふるさと文学館（久居の偉人や久居藩に関する講座）、河芸図書館（絵本講座）、芸濃図書館（歌と楽器で楽しむ絵本の世界とミュージックベルコンサート）、美里図書館（夏休み工作教室）、安濃図書館（夏休み読書チャレンジ）、一志図書館（絵本講座）などで、ほかにも、大人や子ども向けのおはなし会も開催しました。

元号「令和」の典拠となり注目されている『万葉集』。成立は奈良時代後期(末期)頃と推定されており、日本で最も古い和歌集と言われている。^{おおとものやかもち}大伴家持が編纂に関わったとされ、全二十巻で四千五百首以上の和歌が収録されている。語句の解釈や歌人などさまざまな事柄について、平安時代から現在まで多くの学者により研究されている。三重県ゆかりの学者では、^{もとおりりなが まんようしゅうたま おごと}本居宣長(『萬葉集玉の小琴』(橋 L12. 1-145))や、歌人で万葉学者として有名な^{ささき のぶな こうほん}佐佐木信綱(『校本万葉集』など著者多数)等が有名である。当館の「橋本文庫」には、『萬葉集玉の小琴』(橋 L12. 1-145)と、^{まんようしゅうたま おごと}谷川士清の書き入れがある『萬葉集』(橋 91. 1-155~174)がある。今回はこれら当館所蔵の古典籍より、郷土の学者の『万葉集』研究に関する資料を紹介したいと思う。

①『萬葉集玉の小琴』(橋 L12. 1-145)

江戸時代の国学者である本居宣長が記した注釈書で、安永八(1779)年の序文がある。^{かもの まぶち まん}賀茂真淵の『万葉考』の補正のために記されたという資料で、ここに書かれた説の中には現在定説になっているものもある。『万葉集』の巻一～四から抜粋した和歌の、さらに一部の語句について注釈を記している。

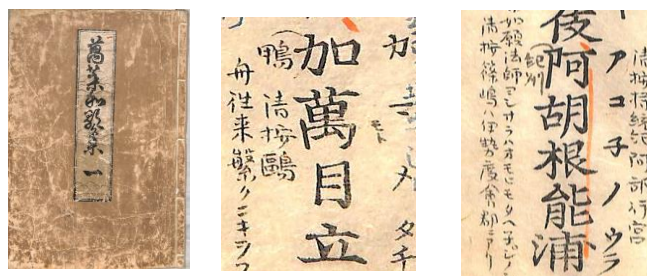


左 『万葉集玉の小琴』表紙、
右 本文の一部

②「橋本文庫」の『萬葉集』(橋 91. 1-155~174)

寛永二十(1643)年刊で、江戸時代の国語学者である^{たにがわことすが}谷川士清が注釈を書き入れた資料である。刊記には、^{かんえい に じゅうねんみずのとひつじろうつききちつ らくようさんじようてらまち}「寛永貳拾年癸未臘月吉日/洛陽三条寺町請願寺前安田十兵衛新刊」とある。識語によると元禄二(1689)年に^{けいちゅう}契沖が校讎(校正)し、^{こうしゅう}今井氏や樋口氏が書写や校注を行ない、さらに^{かんぼう}樋口氏の蔵書を参考にして寛保二(1742)年に士清が校注をし終えたことが記されている。語句の読みや意味、解釈に

関する考察や見解の細かい書き入れが、行間や紙の空白部分に至るまで見られる。この資料については中川豊氏により当館の「図書館だより 第46号」(2003年新年号)で詳しく紹介されている。それによると、書き入れ中の「清按」は士清の見解、墨・朱筆の書き入れは士清の自筆、青字の書き入れは士清の娘婿である^{ほうらいししょうけん はぐらのりかぜ}蓬萊尚賢が羽倉御風蔵本を参照したものと推測されている。また、この資料と『倭訓栞』の編集・執筆との関係についても指摘されている。



左 『萬葉集』巻一表紙

中央・右 巻一 「清按」の箇所例

実は、②と同じ刊記の資料を書写したと思われる『万葉集』が「稲垣文庫」にある(稲 911. 1-9~28)。書写者については記述が見当たらないため詳しいことは不明だが、この資料にも先行資料や研究を参考にしたと思われる書き入れや、解釈や考察を書いた付箋がところどころに見られる(この資料に関しては今後の詳しい調査が必要と思われる)。

今回は『万葉集』研究に関する資料を紹介したが、これらのように郷土の学者の研究成果や過程を記した資料もあることも知っていただければと思う。

参考文献

日本近代文学館編『日本近代文学大事典』(講談社 1977年)、日本古典文学大辞典編集委員会編『日本古典文学大辞典』第一・五巻(岩波書店 1983・1984年)、小島憲之[他]校注・訳『新編日本古典文学全集 6 万葉集①』(小学館 1994年)本居宣長記念館編『本居宣長事典』(東京堂出版 2001年)、中川豊著「郷土史の原典四十 知ろう私たちの郷土 二つの谷川士清書き入れ『万葉集』」(津市図書館「図書館だより」第46号 2003年新年号)(他)

レファレンス事例集

毎日の生活の中での疑問や、調査・研究のための調べ物のお手伝いをします

Q. 北畠の家臣
(日置大膳)の
ことが、わかる本
はないですか？

A. 郷土資料コーナーで、北畠関連の資料をあたりましたが、『北畠太平記』や『北畠氏の研究』、『美杉村史 上』には名前がでてくる程度でした。その後、『忍びの国』の小説に大きくとりあげられており、『三重・国盗り物語』は史実として調べたうえで物語として描かれ、詳しく書かれています。

2022年の人気本ベスト10

ビジネス・実用書ベスト10

1	三重のトリセツ
2	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー
3	100 万回死んだねこ
4	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー2
5	クックパッドの裏ワザ料理ベスト 100
5	一冊でわかる鎌倉時代
7	老いの福袋
8	京都 '23
9	70 歳からは超シンプル調理で「栄養がとれる」食事に変える！
10	炊飯器で一発定食 スイッチひとつ！

児童書ベスト10

1	かいけつゾロリつかまる!!
2	ノラネコぐんだんパンこうじょう
2	ノラネコぐんだんラーメンやさん
4	バムとケロのおかいもの
5	かいけつゾロリあついで! ラーメンたいけつ
5	かいけつゾロリのにんじゃ大きくせん
7	ノラネコぐんだん おばけのやま
8	ノラネコぐんだんカレーライス
9	バムとケロのそらのたび
10	だいとかいのおばけずかん ゴーストタワー

文学ベスト10

1	希望の糸	6	沈黙のパレード
2	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	6	クスノキの番人
3	白鳥とコウモリ	8	透明な螺旋
4	小説8050	9	推し、燃ゆ
5	流浪の月	10	魂手形 三島屋変調百物語七之続

本の返却は期限内に

ようこそ図書館へ 第 30 号

発行日／令和 4 年 4 月 1 日 編集及び発行／津市教育委員会事務局津図書館
三重県津市西丸之内 23 番 1 号 津リージョンプラザ内 ☎(059)229-3321

